



都城西ロータリークラブ

Miyakonojo-West Rotary Club

2007年～2008年度 クラブテーマ
明るく・楽しく・元気よく

会長 小田 賢一
 幹事 小俵 武



" ROTARY SHARES "
 2007-2008年度RI会長
 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン氏

週報 第1545回 平成19年 10月10日

国際ロータリー第2730地区 都城西ロータリークラブ 創立1976年3月10日 例会：毎週水曜日 例会場：ホテル中山荘 Tel 0986-23-3666
 事務局：メインホテルナカムラ4F Tel 0986-25-0834 Fax 0986-25-0618 Mail：rc2730@lily.ocn.ne.jp http://miyakonojo.sakura.ne.jp

点鐘

合唱 我等の生業

ビジター紹介

- ◎ 都城 外山 勝 加治屋 宏
- ◎ 都城北 なし
- ◎ 都城中央 なし 各氏

ガバナー 田村 智英 様
 ガバナー補佐 高田 久則 様

□会長の時間 小田 賢一

みなさん、こんにちは。

本日は延岡RCより田村智英ガバナーと高田ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問とクラブフォーラムです。クラブの皆様、年一回の大事な行事です。どうかよろしくお願ひいたします。

田村智英ガバナーのプロフィールをご紹介します。田村ガバナーは延岡市の浄土宗三福寺のご住職です。今年63歳になられます。ロータリー歴は28年。2001-2002年度の延岡ロータリークラブ会長をされました。2005年ガバナー・ノミニー就任、2006年ガバナー・エレクト就任。そして今年、2007年7月より国際ロータリー第2730地区ガバナー就任されています。

田村ガバナーの地区テーマは「ロータリーを発信していこう」です。

9月5日の宮日新聞の「この人」欄に、田村ガバナーのご紹介が詳しく載っています。この記事の中でも、ガバナーは「ロータリーの活動を伝えていくのが自分の役目」と言われています。そして「ロータリアンにはさまざまな国や宗教の人がいる。それが紛争の原因となることもある中で、同じ目標を持ち活動できるのは素晴らしいこと」ともおっしゃっておられます。

後程、ガバナーアドレスの中で地区運営内容や推進事項を詳しくお話し頂きます。

その後、クラブフォーラムが引き続きあります。

テーマは

※「いかにしてロータリーの認知度を高め、会員増強につなげるか」と

※「100年のロータリーの奉仕活動の伝統を受け継いで、21世紀のロータリーは何を目指すべきか」の2つです。おふたりの歴代会長にそれぞれ発表して頂きます。

次に新入会員のおふたりに

※「ロータリーに入会する以前と、入会以降のロータリーに対する認識度について」とのテーマで話して頂きます。

ガバナーとガバナー補佐より講評を頂き、ロータリーの理解をさらに深めて行きたいと思ひます。

全会員の参加のもとに、有意義なフォーラムとなりますように、よろしくお願ひ致します。



会長の時間でした。

□幹事報告 小俵 武

- 地区RA.....第36回地区年次大会ご案内
 11/24.25 (土日) 鹿児島サンロイヤルホテル
 *締切 10/16
- 都城焼肉カーニバル...2007 都城焼肉カーニバル
 開催のご案内. 10/27 (土) 11:00-21:00
- 会場：高城町観音池公演 オープニング式典ご案内
 午前 11:00-
- 「ダメ。ゼッタイ」国連支援募金事務局...
 お礼領収証 16,100円
- 口と足で描く芸術協会...年賀状. カンダのご案内
- 日本通運大阪旅行支店...
 RIカンゼルス大会に関するアンケート

□クラブ報告事項

- 本日のスケジュール
 写真 13:30-13:45
 クラブフォーラム 13:45-15:15
 * 次週職場訪問 10/17 (金) スケジュール
 会場：岡崎 鶏卵
 ☆ 詳細は別紙を参照ください。

□出席報告

会員数	64名	
出免数	5名	
出席数	47名	
出席率	79.66%	
前々回修正出席率	9/26	93.22%
前回修正出席率	10/3	94.92%

届出有	鳥集 中村静 今井 岩下 吉田勉 串間 福永忍 福本 栄福 藤岡 鎌田継 福永直
MU有会員	
10/5 都城	なし
10/9 北	なし
10/4 中央	吉田努 川口 川元 藤岡 永野 吉田勉 河村 岩下
10/7 ｸﾞﾗﾌ 奉仕	中村七
10/29 日南中央	小田 小俵 椿松 中村七 岡崎
MU無会員	
9/26	串間 鬼束 中村静 盛田
要MU会員	
10/3	鬼束 久保 中村静



国際ロータリー第 2730 地区の地区大会が下記スケジュールにて開催されます。
皆様の参加をお待ちいたしております。

日 程

10月19日 (金)	記念ゴルフ大会 (美々津カントリークラブ) 開会/18:00 RI 会長代理歓迎晩餐会 (ホテルメリージュ延岡)
10月20日 (土)	開会/10:00 ガバナー補佐・クラブ会長・ 幹事協議会 13:00 第1回本会議 18:00 懇親会 (ホテルメリージュ延岡)
10月21日 (日)	開会/9:00 第2回 本会議 第3回 本会議 記念講演会 講師/家田荘子 閉会/12:30

2007～2008 年度 ガバナー 田村智英
地区大会実行委員会 委員長 白石揮一

□委員会報告



皆勤賞



10年 吉原 信幸 9年 山浦 栄巳
3年 小坂泰一郎 各氏

□SAA報告

吉原 信幸

◎ ニコニコ箱

椿松 豊治…結婚祝いを頂きました。40年です
小田 賢一…田村ガバナー・高田ガバナー補佐をお迎えしての
公式訪問有難うございました
吉原 信幸…皆勤賞頂きました。やつと2桁になりました
山浦 栄巳…田村ガバナー・高田ガバナー補佐公式訪問ご苦労
様です。9年目の皆勤賞バッジを頂きまして
小俵 武…田村ガバナー・高田ガバナー補佐遠い所から来会
頂き有難うございます

◎ 米山奨学会

椿松 豊治…田村ガバナーを迎えて
外山 俊明…岩橋委員長ご苦労さまです
山浦 栄巳…先日の卓話に感謝して米山へよろしく

◎ ローター財団

鎌田 博文…田村ガバナーようこそおいで下さいました
有難うございます

◎ 今後のプログラム

10/24	地区大会報告
10/31	外部卓話
11/7	会員卓話…R財団担当
11/14	会員卓話…国際奉仕担当

	10/10	計
ニコニコBOX	7,000	150,000
ｺｰﾙﾄﾞ BOX	3,320	45,752
ロータリー財団	11,600	166,600
米山奨学会	25,000	324,000
教育振興基金	0	158,000
		0
	*竹と風の学校	33,916

雑誌会報委員会

志摩 誓啓 吉田 勉 鮫島 孝慶 馬渡 秀光
甲斐 克彦 ローター事務局 制作

□ 本日のプログラム



田村ガバナー公式訪問



クラブフォーラム

平成19年10月10日(水) 中山荘 13:45 ~ 15:15

田村 智英ガバナーあいさつ
クラブの基本的な基本方針 小田会長

*フォーラム

- ① 「いかにしてロータリーの認識を高め、会員増強につなげるか」
岡崎 誠会員 (第21代会長)
- ② 「100年のロータリーの奉仕活動の伝統を受け継いで、
21世紀のロータリーは何を目指すべきか」
最勝寺俊昌会員 (第28代会長)
- ③ 「ロータリーに入会する前と、入会以降のロータリーに対する認識度について」
土持 修会員・上田やよい会員
- ④ その他 質疑応答

田村 智英ガバナーより講評 (高田ガバナー補佐)
謝 辞 中村 七郎副会長

米山記念奨学会概要

米山記念奨学会の誕生

10万人のロータリアンが支援

米山奨学事業は、日本最初のロータリー・クラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリー・クラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

奉仕の人「米山梅吉」

米山奨学事業の記念の称号を付した米山梅吉氏（1868－1946）は、幼少にして父と死別し、母の手一つで育てられました。16歳の時、静岡県長泉町から上京し、働きながら勉学に励みました。20歳で米国へ渡り、ベルモント・アカデミー（カリフォルニア州）ウエスレアン大学（オハイオ州）シラキユース大学（ニューヨーク州）で8年間の苦学の留学生活を送りました。



帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の薦めで三井銀行に入社し常務取締役となり、その後、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。信託業法が制定されると逸早く信託会社を設立して、新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日でいうフィランソロピー（Philanthropy*）の基盤を作りました。

晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また、子どもの教育のために、はる夫人と共に私財を投じて小学校を創立しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”これは米山梅吉氏の願いでもあり、ご自身の生涯そのものでした。“他人への思いやりと助け合い”の精神を身もって行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人でした。

世界の平和を願って

敗戦後の復興が続く1952年、東京ロータリー・クラブの会員によって「米山基金設立」の構想が立てられました。米山梅吉氏没後6年のことです。そこには奨学事業を通じて、世界に“平和日本”の理解を促す願いがありました。このようにして、東京ロータリー・クラブから始まった事業は、その後日本国内全クラブの合同事業として発展しました。

“月に煙草一箱を節約して”というスローガンから始まった米山奨学事業は、設立以来累計で奨学生数13,000人を超え、国籍別では106カ国となりました。（2006年7月現在）